

令和５年度 外国人介護職員向け日本語能力・介護技術研修 開催要項
【京都市外国人介護人材受入支援事業】

1 目的

介護保険事業所等に就労している来日後１年程度の外国人介護職員に対して、日本語能力や介護技術向上のための参加型の集合研修（講義・演習）の実施により、介護現場での円滑な就労・定着を図ることを目的に開催します。

2 主催

京都市

3 運営主体・運営協力

〔運営主体〕 一般社団法人京都市老人福祉施設協議会 ※受託団体

〔運営協力〕 学校法人京都ＹＭＣＡ学園 京都ＹＭＣＡ国際福祉専門学校

4 日程、会場

(1) 開催期間

令和５年１２月６日（水）～令和６年２月７日（水）

(2) 開催日・時間

原則、毎週水曜日・金曜日の午後１時４５分～午後４時５５分（４時限）

計１５日間（６０時限）※詳細は別紙１スケジュールを参照

(3) 会場

京都ＹＭＣＡ国際福祉専門学校（中京区三条通柳馬場角）

※会場までは公共交通機関をご利用ください。（自転車・バイクは不可）

※地下鉄烏丸線「烏丸御池」駅 ⑤番出口から徒歩５分

京阪線「三条」駅・阪急京都線「烏丸」駅からも徒歩７～１０分です。

5 対象者

京都市内の介護保険事業所等に就労している在留資格が「技能実習」又は「特定技能１号」の来日後１年程度の外国人介護職員で、ＪＬＰＴがＮ４～Ｎ３の者

6 定員

１５名（原則１５名クラス分けなし）

※定員を超えた場合は、原則、申込先着順とします。ただし、同一法人から複数名で申込をされた場合は、参加者を調整させていただくことがあります。

7 参加費

無料

8 研修内容等

	日本語能力研修（５０時限）	介護技術演習（１０時限）
ねらい・到達目標	・初級基礎日本語を身につける。 ・日本語学習方法を習得する。 ・短期集中講義で最大限の定着をはかる。 ・ロールプレイ等のコミュニケーション活動を通して日常生活に必要な会話力修徳を目指す。	・介護の基本の根拠を知る。 ・他施設の職員との集合演習を通じて介護のモチベーションを高める。 ・期集中講義で最大限の定着をはかる。 ・ボディメカニクスと移動・移乗の基本技術の修徳を目指す。
研修内容	JLPT N4～N3 ・「話す・聞く」を中心にした基本文型の学習 ・生活に必要な語彙習得 ・「依頼・指示等」状況に即した機能表現の習得 ・会話における日本語的な慣用表現の理解 ・発音の基本練習	・移動の介護 ・身支度の介護 ・食事の介護 ・入浴・清潔保持の介護 ・排泄の介護 ・認知症の理解
講師	京都YMCA国際福祉専門学校 日本語科教員	京都YMCA国際福祉専門学校 介護福祉学科教員
スケジュール	※別紙１のとおり	※別紙１のとおり

※内容は変更になる場合があります。

9 修了証書

全日程の概ね８割以上に出席し、研修修了者にふさわしい能力があると認められた者には、京都市長が発行する修了証書を交付します。

10 感染症の感染予防対策等について

感染及び拡大防止のため、マスクの着用、手指消毒、体温測定などへのご協力をお願いします。校舎内では食事ができないため、昼食はすませてからご参加ください。

11 受講申込

別紙２の受講申込書に記入のうえ、**１１月２２日（水）までに**、一般社団法人京都市老人福祉施設協議会事務局あてに、メール又はFAXでお申込みください。
締切後に受講票をお送りします。

（問い合わせ及び申込先）

一般社団法人京都市老人福祉施設協議会事務局（担当：堀池、槇山）

電話：075-354-8743 FAX：075-343-6270

メール jimukyoku@kyoto-shiroukyo.jp